

東大和三中だより

令和3年7月2日

7月号 (No. 4)

発行 東大和市立第三中学校
〒207-0016 東大和市仲原2-7
TEL 042-564-5411

これからの道徳の授業

副校長 新野 健太郎

「特別の教科 道徳」が、平成31年度（令和元年度）から始まっています。教材には様々なものがあります。一つをご紹介します。

『父親は、先祖から続く伝統工芸の継承者。日本で数少ない技術を持つ。中学生の僕はそんな父にあこがれを持ちつつも、将来自分はどんな職業を選択すればいいか迷っている。というのも、好きな英語という勉強をさらに続けて、将来は国際的な仕事につきたい。今度の進路面談でも、外国語が学べる高校に進学したいと相談しようと考えているのだ。家族は僕に工芸の道を継ぐものだと信じているだろう。思い切って、父に相談した。父は言った。答えは自分で見つけるものだ。』

★問い：「彼はどうすべきですか？ またその答えを出したのはなぜですか？」

この問いに子どもたちがどう答えるか、想像してみてください。ものごとを考えるに当たっては様々な視点があります。例えば、伝統工芸は先祖代々受け継がれてきたものだから、それを大切にしようという気持ちは誰にでもあります。しかし一方では個性を尊重し、様々な可能性を夢見ることを選ぶ若い世代の生き方も理解できます。どちらも正しい判断です。これまでの道徳の授業では、「伝統や文化を大切にすることを尊重しつつ、葛藤する親子の気持ちに寄り添い、その気持ちを文章にして、発表しましょう。一般的には、～こうあるべきですね。」で、授業を終えることがありました。これからの道徳は違います。自分が考える道徳的価値観（前述の問いでは答えを出した理由）を明らかにし、他人に伝え、他人の考えにも傾聴する。そうしたやり取りの中で新たな価値観や判断基準を知り、生み出していく学習をする。善いとされてきたことを無条件に受け入れ、それに従いなさい、ではなく、自分や他人が持っている道徳的価値観を確かめながら、より良いものにしていくという学習なのです。ところで、子どもたちの考える道徳的な価値観（判断した理由）には発達的な段階が存在します。例えば、「自分が不利になるのは嫌だから」（自分のことを中心に考える）、「あの人がかわいそうだから」（他人のことを考える）、「みんなによく思われたいから」（対人関係の調和を考える）、「皆のためになるならば」（より大勢の人の利益を考える）、「法に照らしてみると」（社会全体の公正公平を考える）、「人間の尊厳に照らしてみても」（ゆるぎない普遍的な正義を考える）といったものです。釈迦やキリスト、ブッダやガンジーといった聖人たちがたどり着いた「正義」に到達することは我々にとって大変難しいことです。しかし自分の考えを少しでも広げていく（高めていく）ことは可能であると考えます。それには他人の意見にしっかり耳を傾け、自分の価値観と照らし合わせながら、より良いものにしていく作業が必要となります。道徳の授業では、工夫をしながら進めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

「今日の道徳の授業、どんなことを話したの？」と、お子様にぜひ尋ねてみてください。

7月の行事予定★

日	曜	学校行事	第1学年						第2学年						第3学年						給食
			1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
2	金	安全指導	○	○	○	○	○	学	○	○	○	○	○	学	○	○	○	○	○	学	食
3	土																				
4	日																				
5	月	生徒会朝礼 離任式	道	○	○	○	○	◎	道	○	○	○	○	◎	☆	○	○	○	○	◎	食
6	火		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆	○	○	○	○	○	☆	食
7	水		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		食
8	木		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	食
9	金	全校保護者会	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	食
10	土																				
11	日																				
12	月	学年朝礼(1年)	道	○	○	○	○	×	道	○	○	○	○	×	道	○	○	○	○	×	食
13	火	進路学習会③	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆	○	○	○	○	○	☆	食
14	水		①	③	④	⑤	×		①	③	④	⑤	×		①	③	④	⑤	×		食
15	木		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	食
16	金		○	○	○	○	○	学	○	○	○	○	○	学	○	○	○	○	○	☆	食
17	土																				
18	日																				
19	月	大掃除 給食終	②	③	④	⑤	△	×	②	③	④	⑤	△	×	②	③	④	⑤	△	×	食
20	火	終業式 全校集会	◎	△	☆	学	×	×	◎	△	☆	学	×	×	◎	△	☆	学	×	×	×
21	水	面談週間																			
22	木	海の日																			
23	金	スポーツの日																			
24	土																				
25	日																				
26	月	面談週間																			
27	火	面談週間																			
28	水	面談週間																			
29	木	面談週間																			
30	金	面談週間																			
31	土																				

※ 予定は変更になることがあります。その際は各学年だよりなどでご連絡いたします。

各種作品募集のお知らせ

一学期も終わりに近づき、夏休みが迫ってきました。未だコロナ禍にある状況ですが、そろそろ夏休みの計画を立てる時期になりました。そこで、学校に届いている多くの作品募集を一部ご紹介します。作文や標語、俳句や写真、絵画やポスターなど、実に様々な内容があります。中には各学年で宿題となっているものもありますが、それ以外に興味のあるものに、この夏、個人や団体に応募してみてもいいでしょう。

★第65回日本学生科学賞（物理、化学、生物、地学、情報技術などの自由研究）
科学全般の歴史あるコンクール。日本代表として世界に挑戦するチャンスも！

★北方領土に関する全国スピーチコンテスト（北方領土に関するスピーチ原稿）
北方領土に関する自由な内容。最終全国大会は5分間のスピーチです。

★第24回全国小中学校児童・生徒環境絵画コンクール（環境に関する絵画など）
深刻な環境問題は身近に迫っています。優秀作品はあの「環境白書」の表紙に！

★映画感想文コンクール（2021年に見た映画の感想文）
おうち時間で見た映画でも可！ 団体応募も可能です。

★環境フォトコンテスト「わたしのまちの〇と×」（環境をテーマにした写真と作文）
いつまでも残したい〇と、すぐにでも改善すべき×を自分の街で見つけよう！

★第54回おかねの作文コンクール（おかねに関するあらゆることについての作文）
将来の夢、未来の自分、今の生活、買い物など、お金に関することは何でも。

★タイムカプセル郵便（未来の自分、大切な人に向けた郵便事業）
1年から最大10年後までに届けてくれます。時を超える手紙。

★明るい選挙ポスターコンクール（選挙に関する前向きなポスター）
大切な一票を訴える選挙に関するポスターコンクール。

★ボランティア・スピリット・アワード
（個人や団体のボランティア活動の紹介）
各種ボランティア活動を紹介してください。優秀賞は米国での親善活動を！

★「わたしと年金」エッセイ募集（公的年金や年金制度についての考え、作文）
自分や家族との年金制度のかかわりについての考えなどを募集。



- ★東大和市・東村山市 地域の戦争・平和学習事業（平和学習に参加し、報告）
両市内小中学生対象に地域の戦争史跡を訪問学習。市民の集いにて発表します。
- ★土砂災害防止についての 絵画・作文募集（土砂災害についての作品募集）
土石流や地滑り、がけ崩れなど、日本では土砂災害が多発しています。
- ★未来に残したい“日本の食”ポスターコンテスト2021（日本食について）
テーマは発酵食品・発酵調味料を使った料理です。
- ★アイテム写真コンテスト はたらくすがた（様々な働く人の写真募集）
あなたの身の回りで働く大人の姿を撮影してください。
- ★紙リサイクル コンテスト2021（リサイクルに関する作文、ポスター）
紙リサイクルに関する活動・体験やアイデアを募集。
- ★全国おじいちゃんおばあちゃん子供絵画展（あなたの大好きな祖父母の絵を募集）
兵庫県多可郡多可町の取組で「敬老の日」が制定されました。町が主催です。
- ★東京都産業教育振興会「作文コンクール」（産業教育に関する作文の募集）
技術・家庭科の学習を通して体験したことから得た人生観・職業観を作文に！



- ★「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール（農業の価値を見出す作品募集）
心と体を支える食の大切さ、豊かさ、そして農業の価値を見つめます。
- ★高円宮杯 全日本中学校 英語弁論大会（英語でのスピーチ募集です）
英語スピーチに自信のある方はぜひ！
外務省、文科省が後援です。

この他にもたくさんの募集があります。詳しくは、副校長：新野まで問い合わせてください。

三中日記 ~~~

梅雨空の中、校庭の樹木の剪定、伐採を進めています。病害虫の駆除やカラスの巣の撤去なども行いました。こんもりした一本の山茶花を剪定したところ、なんと！ 木製の巣箱が現れました。誰かが作ってかけたのでしょうか。住人（鳥）はいるのでしょうか。もし見かけたら、そっと見守ってください。

